

第284号
2010年
9月13日

どついたちニューズ

全損保日動外勤支部
東京都中央区銀座5-13-7
東銀座東京海上日動ビル1階
電話 03-3542-9857
FAX 03-3542-9858
教宣部 発行

第129回 支部定期大会

築いてきた団結を土台に

新たな一步を踏み出す

働きやすい職場環境をつくっていこう

第129回支部定期大会が、9月11日（土）、東京・築地の築地市場厚生会館で開催されました。5年をこえる私たちのたたかいは本年2月3日和解解決を果たしたわけですが、本大会は、新運動年度を迎え、“たたかい”を総括し、和解によって生まれた新たな制度・仕組みのなかで、具体的な運動方針を確立するものとなりました。

組合員からは7月1日から開業しているまごころパートナーズ社における勤務実態について、多くの意見が出されました。全国均一の、働きやすい労働環境を築いていくことが急務であることがあらためて確認されました。また、組合再建以来、支部二役を務めていただいた佐藤修二さん、川田隆彦さんが退任されることになり、ここまでに至った苦労話しが語られご挨拶いただくと、大きな拍手が起こりました。

2011年度 支部役員

執行委員長)	澤田 伸二
執行副委員長)	及川 肇
書記長)	田中 健一
副書記長)	浅川 正純
執行委員)	真木 法男
	渡辺 眞
	米沢谷道隆
	矢田 満範

新たな局面を迎える2011年度、支部体制も澤田委員長以下8名でスタートを

切ることになりました。闘争で培った「団結」の力で、職場からの要求を基礎に、全組合員で新しい「一歩」を踏み出していきます。

(次ページに大会決議を掲載しています)

闘争で培った強固な団結を原動力に、さらに明日を切りひらいていく決議

2010年度、私たちはいままで組織が経験したことがない大きな闘争を、和解というかたちで解決することができました。2004年5月の組合再建から5年9カ月、2005年10月の外勤社員制度廃止通告から4年4カ月のたたかいでした。迎える2011年度は、この和解に則って労働条件を整備させていくことが運動の重点になります。原告組合員全員が同じパートナーズ社で働けるという強みを生かし、職場から生の声をあげていくことで、均一で、働きやすい職場環境をつくっていきます。

5年をこえるたたかいのなかで、私たちは仲間の絶大な支援を受けました。世論に訴える運動を、自分のことのように動き、支えてくれた多くの仲間たちの存在。裁判闘争を献身的にすすめてくれた弁護団の先生方の指導。その時々で、言葉ではいい表せない感謝の気持ちがわいてきました。全損保が一丸となってすすめてくれたたたかいのなかで、全損保の組合員でいることの「値打ち」を心底感じました。しかし、再編「合理化」第二幕のもと、全損保をめぐる情勢は、「日動外勤支部のたたかいが解決した」という余韻に浸る時間を与えていません。多くの仲間の支えによって闘争を解決できた当事者として、全損保がすすめる運動の先頭に立って奮闘していきます。

東海社との合併を前に組織問題が起こった際、私たちは「この組合にいないければ自分たちの雇用や労働条件は守られない」という強い意志から、日動外勤支部を再建しました。6年をこえる歳月が経過したいま、あの時の判断が正しかったことが証明されました。また、声をあげ、団結してたたかうことで、自らの明日は自らの手で切りひらいていけることも同時に実証されました。この経験は何よりもまさる私たちの財産です。

制度廃止や組織攻撃に怯まずにたたかえたのは、孤立せず、一人ひとりが日動外勤支部に団結していたからに他なりません。引き続きこの強固な団結を維持し、自らの明日を自らの手で切りひらいていきましょう。迎える2011年度、すべての運動を、闘争を解決させた団結を原動力に押しすすめていく決意を込め、大会決議とします。

2010年9月11日
全損保日動外勤支部
第129回支部定期大会